

あ げ お

議会 だより



主な内容

審議された主な議案	2ページ
修正案が可決	3～4ページ
委員会審査、討論	4～6ページ
提出議案・請願とその結果	6～7ページ
市政に対する一般質問	8～15ページ
委員会活動	16ページ



ピザも笑顔もアツアツ♡

3月9日、上尾公民館で「パパとキッズde楽しくパン作り」が開催されました。普段は仕事で忙しいパパと楽しくコミュニケーションを取りながら、ピザ作りに挑戦しました。練り上げたピザ生地に、色とりどりの野菜やチーズをトッピングし、思い思いの形の熱々ピザが完成しました。子どもたちもパパも笑顔が絶えない講座になりました。

第189号
令和元年(2019)
5月号

発行 / 上尾市議会
編集 / 議会報編集委員会
〒362-8501
埼玉県上尾市本町3-1-1
電話 048-775-9467

Pick Up

平成31年3月定例会 審議された主な議案

3月定例会で審議した議案は、市長提出議案42件、議員提出議案6件の計48件で、このうち43件を原案のとおり可決・承認・同意し、2件を修正可決、3件を否決しました。

議案第6号 平成31年度上尾市一般会計予算

「みんなが輝く街、上尾」の実現に向けて

○安全・安心なまちを目指し 防災力を強化

ドローンを活用し被害状況把握、防災士協議会の活動を支援、緊急時情報伝達システムを導入 ほか

○応援します子育て世代！ 子育て支援の充実

あげお版ネウボラのさらなる充実、本年10月から幼児教育・保育無償化、幼稚園の幼保連携型認定こども園移行を支援



○先進的な教育環境を整備

英語教育を先行実施、全小学校でロボットプログラミングを実施、全小学校へのタブレットパソコン導入・Wi-Fiの整備 ほか



○元気・いきいき 魅力あるまちづくり

地域包括ケアシステムのさらなる推進、応援します！地域の農業、定住促進！あげおの魅力を発信 ほか



○さらに充実！スポーツ・生涯学習環境

図書館たちばな分館のスペースを有効活用、放課後子供教室を実施、平塚サッカー場を人工芝に整備 ほか



○公共施設マネジメント

4施設を統合した新たな子ども・子育て支援施設を整備

3月27日	3月22日	3月21日	3月20日	3月14日	3月6日	3月5日	3月4日	3月1日	2月28日	2月22日	3月定例会の動き
開会、議案の上程及び説明、質疑、討論・採決、閉会	議員提出議案の上程、採決、閉会	質疑、討論・採決	委員長報告、質疑、会期延長	一般質問	文教経済常任委員会	文教経済・健康福祉常任委員会	総務常任委員会	総務・都市整備消防常任委員会	提出議案に対する質疑、委員会付託	開会、市長提出議案の上程及び説明	

※その他の議案や議決結果については、6・7ページ「平成31年3月定例会及び平成31年第1回臨時会提出議案・請願とその結果」をご参照ください。

一部修正して可決

平成31年度一般会計予算

平成31年度上尾市一般会計予算は、3月20日の本会議で予算の一部を削除した修正案が提出され、3月21日に可決されました。

議案第6号 平成31年度上尾市一般会計予算については、本会議で新政クラブおよび公明党の所属議員から、図書館本館やコミュニティセンター、商工会館の施設改修工事中の一時移転先として、民間施設（P・A・P・A上尾ショッピング



P・A・P・A上尾ショッピングアヴェニュー

ングアヴェニュー)の空きスペースを活用する事業費などを削除する修正案が提出され、3月21日の本会議で修正可決しました。その後、市長から、予算修正には異議があるとして、審議のやり直しを求める再議書(※)が提出され、27日に招集された臨時会において、あらためて採決した結果、再可決に必要な出席議員の3分の2以上の賛成により、先の議決(修正可決)が確定しました。なお、修正部分以外の予算については原案のとおり可決しました。

※再議：議会が議案を修正した場合に、地方自治法に基づき市長が審議のやり直しを求めること。上尾市議会では今回が初めて。

修正案の提案理由

要旨

総務常任委員会(3月1・4日)および文教経済常任委員会(3月

5・6日)の審査では、公共施設マネジメントにおける民間施設を一時移転先として活用する案は、緊急性や必然性について、詳細な根拠が示されなかった。次の①、③の理由から修正案を提出する。

①コミュニティセンターの大規模改修に伴う、消費生活センター(104㎡)の一時移転は、工事予定が令和2年度以降であることから、2000㎡の民間施設に年内に移転する緊急性はない。

②図書館本館の改修は、1年間かけて設計する予定となっているが、市民の安心安全のため、緊急性のある工事については、予備費などを投入してでも早急に行うべきである。

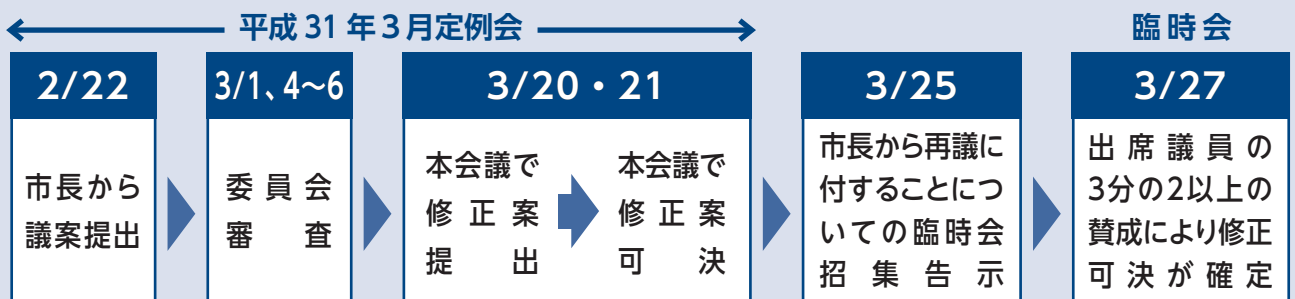
③市長は就任以来、市民の意見をよく聴いて、市民に開かれた、市民の声が届く行政を実践していくと発言している。拙速に本館改修工事を進めるのではなく、広く市民の意見を聴く機会を数多く持ち、その声を図書館サービス計画に反映した上で、本館改修に取り組みべきである。

修正案に対する賛成討論

要旨

公明党 改修するそれぞれの施設

審議の経過



がどのような使命を担い、どのような機能を備えた施設にしていかなど、しっかりとした計画の下に総合的に考えていく必要がある。今回提出された修正案は、緊急性のある工事には早急に対応し、市民の安心安全を守るためのものであるとともに、図書館本館改修工事を進める上で、市民の声を広く聴くことを求めるものであることから賛成する。

新政クラブ P・A・P・Aに決定した経緯や利用期間、費用対効果などが不明瞭である。また、一時移転先のスペースを借り上げるのなら、公共事業発注と同じような形で、公平にオープンな公募とすべきである。図書館行政の再構築には、より市民参加を促進することが不可欠であり、幅広い層を含めた市民討議会を設置すべきと考え、計画の再検討を求めることから本修正案に賛成する。

再議に対する賛成討論

要旨

政策フォーラム 修正案における指摘は、そのほとんどが憶測の域を出ておらず、本来、納得がいかない部分については常任委員会で十分な審査をするべきである。修

正による市民生活の混乱は明らかである。特に図書館本館の修繕については緊急性が高く、市民の安全を守るという観点で組んだ予算について、整合性も責任感もない修正案で相対するという姿勢に対し、強く抗議する。

共産党 再議の提案理由では、修正案は予算全体の整合性を欠いているとした。これは、施設の改修に当たり、商工会議所や消費生活センターの一時移転先を確保するための予算が計上されていないという指摘である。この点について、市長提案の当初予算は妥当であると考え。市長提出の当初予算案は、政策的に賛成できかねるものもあるが、再議については、市長の姿勢を支持する。

再議に対する反対討論

要旨

新政クラブ コミュニティセンター改修に伴う消費生活センターの一時移転先は、令和2年度の工事日程から検討すべきであり、即座に移転する必要性がない。図書館本館改修に伴う一時移転は、市民の声を聴取せず、市民を無視した予算計上である。商工会館の耐震改修に伴う商工会議所の一時移転

委員会審査から

総務、都市整備消防、文教経済、健康福祉の各常任委員会は、付託された議案などを審査しました。

以下、審査の過程で出された質疑の中から、主なものについてお知らせします。

文教経済常任委員会

当初予算 図書館本館などの改修のため P・A・P・Aを一時移転先に

は、6カ月のためだけの工事費、賃借料であり、費用対効果に疑義があることから再議に反対する。公明党 一時移転先の確保に要する費用が計上されおらず、予算全体としての整合性を欠いており執行上承服しがたいとあるが、今後執行部において適正な移転先を再検討し、緊急性がある案件は、6月定例会を待つことなく臨時議会で審議をしていくことを求める。また、図書館本館に関しては、今後、図書館構想を含め、しっかりと市民の声を聴いて行ってほしいことから再議に反対する。

※修正案および再議に対する賛否については、7ページをご参照ください。

議長不信任決議案が否決

平成31年3月定例会中の3月21日、上尾政策フォーラムおよび共産党の所属議員から、議長不信任決議案が提出され、採決の結果、賛成少数で否決となりました。

【不信任決議案の提案理由】

- ・議事進行の公平性を保てないため
- ・正常な議会運営が為されないため

委員 図書館本館の改修費用は。 答 想定では約4億5100万円である。

委員 改修設計の際、市民の声を設計に組み込む考えはあるか。 答 基本的に必要最小限の、市民の安全確保のための改修である。

委員 スケジュールについて伺いたい。また、図書館のあり方について未検討の中、なぜP・A・P・Aへの一時移転を計画したのか。 答 図書館本館は、平成31年度に設計を行い、令和2、3年度にか

けて改修工事を行う予定である。

今回の移転計画は、新図書館複合設計画の見直しに伴い、コミュニティセンターなどの大規模改修のマネジメントが崩れたため、それを再検討する中で、民間施設の活用を検討した。その結果、コミュニティセンターや図書館本館改修の一時移転先として、北上尾館を整備し、そこに決定した。

※この件を含む議案第6号について、本会議で修正案が提出され、賛成多数で可決されました。詳しくは3・4ページをご覧ください。

総務常任委員会

条例制定 上平地区複合施設の整備に 関する検討委員会を設置

〔メモ〕上平地区に建設する新たな複合施設の機能や基本構想、整備などを審議する検討委員会を設置するもの。委員は10人以内とし、「市議会の議員を4人以内」、「識見を有する者4人以内」、「広く市政に関し知識または経験を有する市民2人以内」とする。

委員 委員として、広く市政に関し知識または経験を有する市民を2人以内置くとあるが、選出方法は。

答 現在の想定では、区長会などに打診する予定である。

委員 委員の公募はしないのか。
答 平成31年度に正式決定するので、現段階では全ての可能性を否定しているものではない。

上平地区複合施設の検討委員会に 対する修正案が可決

本条例案に対し、委員(新政クラブ)から修正案が提出され、全会一致で可決されました。

【提案内容】

委員構成のうち、「市議会の議員を4人以内」を削除し、「広く市政に関し知識または経験を有する市民2人以内」を「6人以内」とする。

【提案理由】

諮問を受け、答申を出す側の検討委員会の構成メンバーに、議員枠はなじまないことから、議員枠を市民に振り替える。

健康福祉常任委員会

当初予算 子ども・子育て 支援施設を集約

〔メモ〕西上尾第一保育所、西上尾第二保育所、発達支援相談センター、つくし学園の4施設を統合した新たな子ども・子育て支援施設を、大谷北部第四土地区画整理

地内の公有地に建設するもの。

委員 4つの施設を集約化することで、建て替えと比較してどのくらいコストが軽減するのか。
答 今後改めて精査するが、約2割軽減されると想定している。

委員 保育所が統合されることで現在より定員が減るが、その影響をどのように考えているのか。
答 西上尾第一保育所周辺の幼稚園2園が、認定こども園化を目指しており、新たな保育の定員が近隣で確保される見込みである。

都市整備消防常任委員会

当初予算 丸山公園の大池の かいぼりを実施

〔メモ〕上尾丸山公園大池のかいぼり(※)を平成31年度中に実施するための予算を計上。

※かいぼり：池の水の排水や池底の土の日干し、外来種の駆除などを行い、池の自然再生と水質浄化を図ること。

委員 かいぼり実施までの、全体的なスケジュールは。
答 6・7月頃にボランティアリーダーを募集後、水生生物の活動が停滞する10・11月頃から池の排水を約1カ月かけて行う。かいぼ

りは12・1月頃に実施予定である。

市長提出議案に 対する賛成討論

要旨

平成31年度上尾市一般会計予算
政策フォーラム 市長が掲げる「みんなが輝く街、上尾」のスローガンにふさわしい内容である。政策企画提案制度など、これまでの行政の枠組みを超えた取り組みとして評価できる。

平成31年度上尾市一般会計予算 (修正部分を除く原案)

公明党 防災士の活動支援の充実や、市内コンビニへのAED設置、ハイリスク産婦対策事業、子どもシヨートステイ事業、全小学校音楽教室へのエアコン設置、ひとり親家庭や生活困窮者などへの学習支援対象者などの拡大、アグリサポーター育成、放課後子供教室の実施、子ども・子育て支援施設の統合による環境整備推進や老朽化対策など、会派の要望が反映されたものと考え、評価できる。

平成31年度上尾市国民健康保険特別会計予算

公明党 今回、被保険者が4人以上いる世帯を対象に減免できることは、市民の負担減への一歩前進であると考える。

**修正案（議案第12号）
に対する賛成討論**

要旨

上尾市上平地区複合施設検討委員会条例の制定について

公明党 市議会議員 市議員を市民に
変更することは、市民の声を生か
すことにつながるため賛成する。

**市長提出議案に
対する反対討論**

要旨

平成30年度上尾市一般会計補正予
算（第4号）

共産党 国民健康保険特別会計繰
出金は、減額補正せずに基金に積
み、国保税の引き下げなどに使う
べきである。

平成30年度上尾市国民健康保険特
別会計補正予算（第3号）

共産党 一般会計繰入金の減額補
正について、法定外繰入金は減額
せず基金に積み、来年度からの国
保税の引き下げや減免制度の充実
に使うべきである。

平成31年度上尾市一般会計予算

共産党 自衛隊募集に市が関わる
ことに反対する。同和対策事業は、
廃止を求める立場から反対する。
国民保護計画推進事業、子ども・
子育て支援複合施設整備事業、学
力向上支援事業などに反対する。

また、住民票などのコンビニ交付
および手数料及び使用料の額の適
正化を図るための関係条例の整備
に関する条例の制定については、

住民票などの手数料と公共施設の
利用料などの値上げが予定されて

いるが、公共施設の利用者は、趣
味やスポーツを通じて健康増進、

介護予防、コミュニティの推進を
図っている。値上げにより、市民

活動にブレーキがかかり、コミュ
ニティの推進が停滞し、市民福祉

の向上の妨げになるため反対する。

平成31年度上尾市国民健康保険特
別会計予算

共産党 国保の責任主体が県にな
り、県の運営方針は令和5年まで
に赤字の削減、解消を求めている。
市は令和5年までに法定外繰り入
れをなくしたい考えを示し、国保
税は今後引き上げられると思われ
るが、国に対して国庫負担金を求
めながら、国保財政の赤字負担は
法定外繰り入れをやめず、国保税
の軽減を図るよう求める。

平成31年度上尾市水道事業会計
予算

共産党 現行の水道料金体系は大
量使用者の料金が軽減されており、
市の収入にとってもマイナスであ
る。一方、純利益は増加の見込み

であり、市民の水道料金の引き下
げに反映すべきであると考えるこ
とから、この予算に反対する。

平成31年度上尾市公共下水道事業
会計予算

共産党 平成31年度から企業会計
になり、独立採算の下で一般会計
からの繰入金抑制される。今後、
不足する歳入を補うために使用料
の値上げは避けられない見込みで
あることから反対する。

上尾市水道事業給水条例及び上尾
市下水道条例の一部を改正する条
例の制定について

共産党 水道料金に消費税を転嫁
することで、市民生活や中小企業
への打撃になる。消費税増税を前
提とした内容であり反対する。

「憲法改正」の国会発議について慎
重に取り扱うよう求める意見書の
提出を求める請願

共産党 憲法改正は国民の要求と
はかけ離れ、時期尚早である。国
会発議は慎重にすべきであり、請
願者の主張はもつともである。

※議案第6号の修正案に対する討
論は、3・4ページをご参照くだ
さい。

**請願に対する
賛成討論**

要旨

「憲法改正」の国会発議について慎
重に取り扱うよう求める意見書の
提出を求める請願

共産党 憲法改正は国民の要求と
はかけ離れ、時期尚早である。国
会発議は慎重にすべきであり、請
願者の主張はもつともである。

※議案第6号の修正案に対する討
論は、3・4ページをご参照くだ
さい。

平成31年3月定例会及び平成31年第1回臨時会提出議案・請願とその結果

※詳しくは市議会ホームページの「議案」をご覧ください。



● 3月定例会

◎ 市長提出議案（42件）

- 議案第1号 平成30年度上尾市一般会計補正予算（第4号）
- 議案第2号 平成30年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第3号 平成30年度上尾市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第4号 平成30年度上尾市介護保険特別会計補正予算（第2号）

- 議案第5号 平成30年度上尾市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 議案第6号 平成31年度上尾市一般会計予算
- 議案第7号 平成31年度上尾市国民健康保険特別会計予算
- 議案第8号 平成31年度上尾市介護保険特別会計予算
- 議案第9号 平成31年度上尾市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第10号 平成31年度上尾市水道事業会計予算
- 議案第11号 平成31年度上尾市公共下水道事業会計予算

- 議案第12号 上尾市上平地区複合施設検討委員会条例の制定について
- 議案第13号 上尾市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第14号 上尾市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第15号 手数料及び使用料の額の適正化を図るための関係条例の整備に関する条例の制定について
- 議案第16号 上尾市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第17号 上尾市文化財保護条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第18号 上尾市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第19号 上尾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第20号 上尾市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第21号 上尾市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第22号 上尾都市計画事業大谷北部第三土地区画整理事業施行規程を廃止する条例の制定について
- 議案第23号 上尾市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第24号 上尾市水道事業給水条例及び上尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第25号 上尾市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第26号 損害賠償の額を定め、和解することについて
- 議案第27号 専決処分の承認を求めることについて【工事請負契約の一部変更】
- 議案第28号 公の施設の指定管理者の指定について

- 議案第29号 市道路線の認定について
- 議案第30号 市道路線の認定について
- 議案第31号 農業委員会委員の任命について
- 議案第32号 農業委員会委員の任命について
- 議案第33号 農業委員会委員の任命について
- 議案第34号 農業委員会委員の任命について
- 議案第35号 農業委員会委員の任命について
- 議案第36号 農業委員会委員の任命について
- 議案第37号 農業委員会委員の任命について
- 議案第38号 農業委員会委員の任命について
- 議案第39号 農業委員会委員の任命について
- 議案第40号 農業委員会委員の任命について
- 議案第41号 農業委員会委員の任命について
- 議案第42号 教育委員会教育長の任命について

◎議員提出議案（6件）

- 議案第1号議案 キャッシュレス化推進に伴う手数料引き下げを求める意見書
- 議案第2号議案 UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書
- 議案第3号議案 妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書
- 議案第4号議案 幼児教育・保育の無償化に関わる意見書
- 議案第5号議案 放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書
- 議案第6号議案 選択的夫婦別姓の導入を求める意見書

◎請願（1件）

- 請願第28号 「憲法改正」の国会発議について慎重に取り扱うよう求める意見書の提出を求める請願

●第1回臨時会

◎再議（1件）

平成31年度上尾市一般会計予算を再議に付することについて

◎本議会において賛否が分かれた議案・請願など

※一覧に掲載されていない議案は、全会一致で可決。
 ※○=賛成 ×=反対 ■=退席 ▲=除斥 ※議長は採決に加わりません。

議案(請願)番号	議決結果	新政クラブ										公明党					共産党					上尾政策フォーラム							
		尾花 瑛仁	新道 龍一	田中 一崇	斎藤 哲雄	小川 明仁	星野 良行	大室 尚	新井 金作	渡辺 綱一	嶋田 一孝	小林 守利	深山 孝	野本 順一	戸野 部直乃	前島 るり	長沢 純	道下 文男	橋北 富雄	新藤 孝子	平田 通子	戸口 佐一	池田 達生	糟谷 珠紀	海老原 直矢	浦和 三郎	井上 茂	池野 耕司	
議案第1号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号修正案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号(修正した部分を除く原案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第24号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議案第5号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議案第6号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
請願第28号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議長不信任決議案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
第1回臨時会		※再議は特別多数議決に該当するため、議長も採決に加わります。(今回の場合、出席議員の2/3以上で可決)																											
再議	先の議決のとおり可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

一般質問

？ここが問題
そこが聞きたい！

3月定例会の一般質問は、3月8・11・12・13・14日の5日間行われ、21人の議員が市政全般66項目にわたって市当局の見解を求めました。また、5日間で265人の皆さんが議会を傍聴しました。各議員の一般質問の中から一部を掲載しました。詳細は市議会のホームページをご覧ください(5月下旬公開)。

(仮)イオンモール上尾の 工事の進捗状況は



橋北富雄
(公明党
上尾市議員)

問 (仮)イオンモール上尾について、平成30年3月定例会においても進捗状況について質問したが、改めて、現場工事が開始されるまでの経緯を伺いたい。

答 平成30年3月14日にイオンモール(株)と北本県土整備事務所との間で、中山道拡幅部の管理帰属についての協議が成立し、平成30年3月28日付で開発許可通知書を交付した。

その後、イオンモール(株)から、2度にわたり計画変更などの申し出があった。1回目の変更内容は、平成30年6月4日付で工事施工者の変更につい

て、開発許可事項変更

許可申請が提出され、平成30年6月12日付で開発許可事項変更許可

通知書を交付した。2回目の変更内容は、平成30年8月7日付で予定建築物の形状変更を理由とする開発許可事項変更許可申請が提出された。設計変更内容の審査後、平成30年9月28日付で再度開発許可事項変更許可通知書を交付した。その後、平成30年12月5日に工事着手届がイオンモール(株)より提出され、現時点では来年秋ごろの工事完了予定と聞いている。

なお、現在のイオン

モールの公式ホームページでは、2020年度以降のオープン予定となっている。

● **その他の質問**
水道法改正

地域担当職員制度と窓口改革で 市民サービス向上を



尾花瑛仁
(新政クラブ)

問 事務区長制度については、庁内の依頼事項の一括把握を進め、業務削減も続けていることだが、削減以外に行政で引き受ける選択も必要では。

答 「広報あげお」などの配布も含め、行政が対応すべき業務もあると考えている。

問 「職員も今まで以上に地域へ入らなければ」との見解があったが、以前提案した「地域担当職員制度」研究の進捗は。

答 職員の地域参加は、縦割り行政の是正や信頼関係創出に繋がる。これまで一方的に事務区長に依頼していた業務について、職員が直接地域で協力依頼

することも考えられる。自治会と協議していきたい。

問 座間市では窓口対応の「たらい回し対策」として、業務範囲に関わらず次の窓口まで同行し、相談内容を共有する制度がある。本市の福祉部署では、相談内容の情報共有シートを活用している。その範囲を市役所全体に広げ、横断的に案内する仕組みを作っては。

答 相談内容の情報共有シートを関係局局へ展開することは、市民サービスの向上に繋がる。実施に向け、今後調整していく。

● **その他の質問**

- 公有財産利活用と自主財源の獲得手法
- 駅周辺はじめ生活環境整備
- 図書館計画見直し
- 防災計画

市民にとって最良の 公共施設マネジメントを進めて



深山 孝
(新政クラブ)

問 公共施設マネジメントの推進に当たっては、市民が必要とする公共施設と市民サービスを慎重に検討し、市民にとって最良の選択をしてほしい。12月定例会の答弁では、新図書館複合施設見直しに伴う上平の土地の暫定整備は、平面利用を前提に行うとのことであったが、整備の概要は。

答 平成31年度当初予算に、グラウンドゴルフなどができる多目的広場として整備するための費用を計上した。整備の概要は、広場のダスト舗装、臨時駐車場・駐輪場の碎石舗装や仮設トイレの設置などを予定している。

問 上平の土地に造る新しい複合施設の検討の際は、多くの市民の意見を取り入れ、検討状況もオープンにしながら進めてほしい。5月には、新しい複合施設について審議する検討委員会を立ち上げることだが、その検討結果によっては、建物の建設を行わず、グラウンドゴルフや公園などの平面利用となる可能性もあるのか。

答 上平の土地は、公共施設マネジメントにおいて、公共施設の複合化という課題解決のため有効活用する方針であり、グラウンドや広場、公園といった平面利用のみの整備は想定していない。

その他の質問

- 事務区制度
- 防災対策
- 行財政課題

防災行政無線の改善にむけて



戸野部直乃
(公明党
上尾市議団)

問 日ごろより多くの市民から、防災行政無線が聞きにくいという意見がある。以前、市で行った、自宅内で聞ける防災ラジオの実証実験の結果はどのようなだったか。

答 平成24年度に、自主防災会および連合会120団体を対象に防災ラジオを配布し、受信状況の調査を2回実施したところ、受信不能が約35%という結果となったことから、市ではメールマガジンや防災行政無線のデジタル化整備などを推進することとした。

を締結し、防災行政無線の告知放送を、専用端末を用いて配信している。自宅にしながら明瞭に防災行政無線の内容を聞けることは、逃げ遅れ防止など、災害時に大変効果的であると考える。「ジェイコムさいたま」と協定を締結し、専用端末を用いた防災情報サービス導入について検討を望むが、見解は。

答 導入自治体の先進事例を参考に、メリットや導入に伴う課題について研究していく。



その他の質問

- 防災行動計画(マイタイムライン)の普及を
- SNSを活用した相談体制の導入を
- プレミアム付き商品券

中小企業を支援する拠点の 設置に向けて



道下文男
(公明党
上尾市議団)

問 市内の中小企業支援には、企業が抱える課題をワンストップで相談できる体制(産業振興センター)が必要であると考えられる。この産業振興センターは、例えば行政書士、司法書士、税務会計などのプロが、ワンストップで中小企業からの相談を受ける拠点である。市は、このような中小企業サポート拠点につながる施策は行っているのか。

答 市内企業への連携支援を行う「地域産業支援プラットフォーム」で、市内企業の受注と発注のマッチングや、個別経営課題に対する支援を行っている。

問 産業振興センター設置に向けた今後の方針は。

答 地域産業支援の拠点が持つ機能や仕組み、運営体制などについて産業振興会議で議論・研究するとともに、中小企業のニーズを注視していきたい。

問 足立北部正副議長会では、4市1町による広域的な産業振興を検討している。こうした広域的取り組みの考えはあるか。

答 近隣の桶川市、北本市、鴻巣市、伊奈町と4市1町商工行政連絡会議を年に1回程度開催している。この中で、各自自治体の状況について情報交換を行っていききたい。

その他の質問

- 防災士協議会
- インクルーシブ教育の取り組み

リスクに備え、 国土強靱化地域計画の策定を



新道龍一
(新政クラブ)

問 国土強靱化地域計画は、発災後のさまざまなリスクを想定し、平時の備えを中心に、まちづくりや社会経済システムなど包括的対応策を講じる計画である。この計画を策定し備えるべきと考えるが、県内では県とさいたま市、春日部市のみ策定しているのが現状である。策定が進まない理由は何か。

答 計画の性質上、対象範囲が非常に広範囲にわたるため、庁内を横断した十分な議論、関係機関との十分な調整が必要である点や、既存の総合計画や地域防災計画、都市計画マスタープラン、耐震改修促進計画などとの整合

を図る必要がある点が挙げられる。

問 国は、市町村の地域強靱化計画の策定促進には、総合計画と同時策定や一体策定が有効と示している。市の第6次総合計画の中に地域強靱化計画の内容を位置付け、一体的に策定することを要望するが、見解は。

答 春日部市では総合計画の中に国土強靱化地域計画の内容を位置付けて策定している。国土強靱化地域計画の趣旨に照らし、総合計画との一体的な整備は効果的と考える。先進自治体の事例を参考に研究していきたい。

その他の質問

- 多文化共生社会実現に向けて
- 図書館分館含めた複合施設建設予定地と上平公園

北上尾駅周辺の環境整備と 文化施設建設の推進を



前島るり
(公明党
上尾市議団)

問 都市計画マスタープランを基に考えると、上平地区には文化的な施設が必要と考える。新たに整備する複合施設は、ぜひ文化施設としての機能を持たせることを要望するが、見解は。

答 本市の公共施設マネジメントの原則に沿って、費用の縮減や複合化による効果を明確にして進める必要がある。新図書館複合施設整備事業の見直しによって、再編に関し影響を受けた施設や、近年のうちに耐用年数を迎える施設などを中心に検討していきたい。

問 新図書館建設予定地を当面、グラウンドゴルフ場として整備す

ることは、大変有効な利用方法だと思うが、北上尾駅から市民球場までの区間や箕の木地域の危険な歩道など、整備が遅れている箇所もある。それらの整備の進捗状況は。

答 平成30年度は上平公園北側通り交差点までの約100メートルの区間の歩道整備工事を行い、残りの区間についても、引き続き整備を進めていきたいと考えている。箕の木地域の歩道は、現状では根本的な解決は難しく、その都度修繕を行い、安全の確保に努めていきたい。

その他の質問

- 平塚地域の洪水被害の具体的取り組み
- 女性職員の幹部登用を推進するために
- 子育て支援と児童虐待防止強化

埼玉上尾メディックスの応援を



星野良行
(新政クラブ)

問 現在、躍進を遂げている埼玉上尾メディックスは、平成27年にキラリ☆あげおPR大使の1号として任命されているが、市が埼玉上尾メディックスに期待したことは何か。

答 Vリーグの中で結果を残してもらうことで、市のイメージアップや知名度の向上につながる。また、市内の各種イベントやバレーボール教室などに参加してもらうことで、地域スポーツへの貢献を期待している。

問 埼玉上尾メディックスは、上尾市のほか県内各地で以前から数多くの国際交流試合を行ってきた。Vリーグをはじめ、国際交流

戦などをホームタウンである上尾市で開催することにについて配慮を要望するが、見解は。

答 埼玉上尾メディックスには、日ごろからPR大使として協力してもらい感謝している。最近の躍進にも注目しており、市のPRのためにも今後の活躍に期待している。市内での試合開催については、できる限り協力していきたい。



埼玉上尾メディックス

その他の質問

- 第二産業道路
- 沼南駅停車場線整備事業
- 高齢者が輝き続ける街あげお

地域に愛される戸崎公園の整備を



田中一崇 (新政クラブ)

問 6月には待望の開園を迎える戸崎公園は、園内に子ども広場が併設され、親子が楽しく長時間過ごせる公園としても期待される。しかし、現在の計画では遊び場の近くにトイレがない。設置を要望するが、見解は。

答 子どもや保護者の利便性向上のため、設置に向け、平成31年度当初予算にトイレの設計委託料を計上した。

問 戸崎公園が整備されれば、地域住民の一時的な集場所になることも想定される。近隣には指定緊急避難場所として聖学院大学があるが、避難時の交通手段が車両に集中した場合、戸崎公園周辺に

避難車両を駐車する場所が必要となる。このことから、公園周辺の休耕地を、災害避難時に有効活用すべきと考えるが、見解は。

答 休耕地の活用は地権者の協力が必要となることから、地元自主防災会が主体となり、市が連携しながらも進めていくことに意義があると考え。地元自主防災会の避難計画がスムーズに実行できるような、積極的に協力していきたい。



戸崎公園子ども広場の遊具

その他の質問

- 幼小中学校の諸問題
- 上下水道
- 鳥獣害対策

市民コメントを得てより充実した形で条例提案を



井上 茂 (上尾政策フォーラム)

問 前市長、元議長が逮捕された事件から1年4カ月が経とうとしている。畠山市長は選挙のときに、公正な政治を掲げていた。事件を受け改善した事項は何か。

答 1点目は、市長面会者の名前と要件、所要時間を記録することとした。2点目は、職員一人ひとりが公務員としての倫理観、使命感を再認識し、市民の信頼回復に取り組むことを目的に、管理職や一般職を対象としたコンプライアンス研修を実施した。3点目は、市長室および秘書政策課をはじめ、本庁舎内に11台の防犯カメラを設置するための経費を

当初予算に計上した。

問 市長公約に掲げている「談合防止条例の制定」の進捗状況について伺いたい。

答 入札談合の関与行為などの不正行為を防止し、市長などの特別職を含む市職員が高い倫理観を持って職務に当たするため、上尾市職員倫理条例の制定を進めている。条例の制定に当たっては、現在、市民コメント制度により意見を募集している。今後は、「西貝塚環境センターの入札に関する第三者調査委員会」の提言や市民コメント制度による意見を反映させた上で、ことしの6月議会に条例案を上程する予定で進めている。

問 高校を中退した場合、半数以上が無職か非正規雇用となる調査結果が出ている。高校中退の予防のための市としての施策は。

答 高校生の中退予防は、埼玉県教育委員会が所管だが、各中学校で基礎学力の定着や進路指導の徹底を図っている。



海老原直矢 (上尾政策フォーラム)

問 県の所管とのことだが、中退する若者も上尾市民である。市として中退を防ぐサポートに福祉部門も加わって取り組むべきであると考えますが、現状と問題認識は。

答 若者の不登校などの相談は、子ども・若者相談センターが担当しており、中学卒業前

から関係機関と情報を共有し進学先の高校とも相談が途切れないよう連携しながら支援している。高校進学後に不登校となってしまう若者への支援の必要性は認識しており、支援を関係機関と連携し、対応していきたい。

高校中退予防などの若者支援を

問 不登校の子どもについて、オンラインで家庭教育用の教材を使用できるシステムを積極的に活用すべきと考えるが見解は。

答 オンライン教材については、全児童生徒に対して活用を進めているが、不登校児童生徒にとっても、家庭学習で活用することは有効であると考え。

その他の質問

- 学習支援
- 当事者の視点に立つた福祉
- 自然環境保護

上平の土地は子どもたちも遊べる多目的広場の整備を



浦和 三郎
(上尾政策フォーラム)

問 新年度予算案の重点項目である公共施設マネジメントについて、

公共施設リニューアルで民間施設の活用に至った経緯を伺いたい。

答 本市の公共施設マネジメントは、民間の施設とノウハウを活用することで経費の削減を図るとの方針を掲げており、今回の民間床の活用はこの方針に沿ったものである。

問 図書館本館の改修工事を行わなかった場合、人命に危険が及ぶ箇所はあるのか。

答 開館後37年が経過して施設の老朽化が進み、エレベーター閉じ込め事故があったほか、非構造部材となるガラスブロック壁の大

地震時の落下などの恐れが懸念される。市民の安心安全の確保の観点から、早急な改修が必要と考えている。

問 上平地区複合施設

の建設着手まで、グラウンドゴルフなどができると多目的広場として整備するとのことだが、どのように貸し出しを行うのか。また、子どもたちが遊べる日時を設定すべきと考えるが見解は。

答 貸し出しは原則利用予約を前提としているが、詳細は今後検討する。また、利用予約が入っていない時間帯は、一般開放できるように調整したいと考えていることから、子どもたちが使用することも可能と考えている。

その他の質問

● 後期高齢者医療制度と国民健康保険

住民の安心安全のために 原市分署の整備を



渡辺 綱一
(新政クラブ)

問 市全体の救急出

場件数に占める、原市地区の救急出場件数および原市団地、尾山台団地の救急出場件数と高齢者の占める割合は。

答 平成30年中は1万658件中1714件で、全体の約16%を占めており、市全体の救急出場件数の増加に併せ、原市地区の件数も年々増加傾向にある。また、原市団地、尾山台団地の救急出場件数と65歳以上の高齢者の占める割合は、平成30年中は300件中221件で74%となっており、両団地全体の約7割を占めている。

問 伊奈町と協議を進めている消防広域化について、新たに国から

消防広域化の推進期限を令和6年4月1日まで延長するとされたが、今後の原市分署の整備と消防広域化についてどのように考えているのか。

答 今後の原市分署の整備については、上尾市公共施設等総合管理計画の中でしっかりと位置付け、来年度実施予定の耐震診断の結果などを踏まえ、今後の方針について関係各課と調整していく。また、消防広域化については、結果として広域化を実施することになれば、広域化のメリットの一つでもある国からの財政支援を活用し、関係部署と調整を図っていききたい。

その他の質問

● 瓦葺地区の土地利用
● 環境政策
● 地域防犯

国民健康保険制度について



新藤 孝子
(日本共産党 上尾市議会議員)

問 国民健康保険制度

は、平成30年度から県が財政運営の責任主体となり、埼玉県国保運営方針に基づき運営することとなったが、市の具体的な方針は。

答 市の諮問機関である国保運営協議会から、令和5年度までに段階的に赤字の解消を図るべきと答申されていることから、決算補填などを目的とする法定外繰り入れをなくしていきたいと考えている。

問 法定外繰り入れをなくすることは、国保の自主財源に一般会計から補填することができなくなるということである。これにより、また国保税を引き上げな

ければならないのか。

答 県が示した最新の上尾市標準保険税率(標準的な保険税の水

準)は、平成31年度の上尾市の税率よりも高いため、見直しを行わざるを得ない。

問 見直し、すなわち国保税の引き上げをせざるを得ないということだが、国保税を払いたくても払えず滞納し、短期保険証の留め置きや差し押さえとなる人がいる中、市は国保税が高いという認識はあるか。

答 国民健康保険制度は、加入者が保険税を出し合い、支え合う制度であることから、所得や世帯の状況に応じ、一定の負担は生じるものと認識している。

その他の質問

● 新たな子ども・子育て支援施設

原発をなくし 再生可能エネルギーの普及を



戸口 佐一
(日本共産党 上尾市議会議員団)

奈衛生組合が損害賠償金を得ている。

問 原発事故から8年が経過したが、収束には程遠い状況である。福島県民の上尾市への避難者数は。

答 151人である。

問 市で放射線量の空間測定・食品測定を継続していることに感謝する。小・中学校の給食材料の食品放射線測定のために市関係部署で、放射線量の測定をしているのはどこか。

答 西貝塚環境センターと上下水道部および上尾、桶川、伊奈衛生組合である。

問 東京電力から、放射線量測定に係る損害賠償金を請求し、受け取っているか。

答 西貝塚環境センターと上尾、桶川、伊

奈衛生組合が損害賠償金を得ている。

問 以前、「放射線量測定に係る人件費を東京電力に請求したのか」との問いに対し、「請求していないが、県内の状況を踏まえ検討する」とのことであったが、その後の検討状況は。

答 平成26年以降、多くの自治体が請求を行なっていないため、本市も請求していない。

問 請求することを要望する。脱原発のためにも再生可能エネルギーの普及目標を作るべきと考えるが見解は。

答 目標設定は必要と考える。次期地球温暖化対策実行計画を策定する際には、目標設定が可能な方法を検討する。

る。

その他の質問
公共交通の充実を

西環状線の早期事業化を



池田 達生
(日本共産党 上尾市議会議員団)

問 西環状線は、今から57年も前に都市計画決定されている。市の都市マスタープラン2010では、長期未整備都市計画道路はおおむね5年に一度ルート変更や廃止を含め見直すとしている。すでに約10年経過するが検討はしたのか。

答 平成22年に市内全域の都市計画道路の見直しを実施して以降、検討は行っていない。社会情勢を踏まえ、廃止や幅員変更など適切

な見直しを行う必要があると考えている。

問 地頭方地区から上尾道路に接する市道2カ所は非常に危険である。特に壹丁目南交差点までの地頭方から斜

めに接続する部分では、上尾警察署調べでこの5年間に32件もの交通事故が発生している。また、川越上尾線の地頭方交差点から南に延びる市道は、平方東小学校への通学路・避難道路であり、生活道路でもある。しかし、幅員が狭く、車道に出て通行せざるを得ないなど危険である。西環状線を早く通すことが住民の安全安心につながる。地頭方まちづくり協議会からも改善について指摘をされているが、どのように認識しているのか。

答 西環状線は、将来整備が必要な路線であると認識しているが、事業化の時期については決まっていない。

その他の質問
戸崎公園パークゴルフ場及び公園の今後

子どもをとりまく環境整備を



平田 通子
(日本共産党 上尾市議会議員団)

問 児童虐待の相談件数と、相談内容は。

答 平成28年度が110件、平成29年度が215件で、相談内容はネグレクト、心理的・身体的虐待などである。

問 虐待相談が増加する中、市の相談支援体制の強化を求めるが、今後の予定は。

答 平成31年度に子ども・若者相談センターの相談員を2人増員し、児童虐待防止のための体制を強化する。

問 新規事業「赤ちゃんギフト」「産後カフェ」の内容は。

答 「赤ちゃんギフト」は、産婦の産後うつや児童虐待予防を目的とし、誕生祝い品の贈呈時に、母子保健コー

ディネーターが面談し、状況に応じて母子保健事業などにつなぐ。「産後カフェ」は育児不安が強いなどの産婦の支援を目的とし、個別相談を中心に、少数による交流機会を産科医療機関で提供する。

問 虐待で苦しむ子どもをなくすよう、市を挙げた取り組みを求めるが、見解は。

答 子ども・若者相談センターが中心となり、関係機関との連携を強める他、上尾版ネウボラを充実させるなど、子育て支援策を強化し、子育て世代を応援することで、虐待をなくしていきたい。

その他の質問
自治会・地域コミュニティの強化を
歩行者、自転車、安全通行できる道路に

る。

4億円の一時移転費用は再検討を



大室 尚
(新政クラブ)

選択肢を最優先に考えるべきと思うが、P・A・P・Aでなければならぬ根拠は。

問 北上尾にある民間施設P・A・P・Aの賃借は、現図書館本館などの改修工事に伴う一時移転先として利用とのことだが、契約解除時の撤去・解体費用はいくら掛かるのか。

答 概算で約4000万円を想定している。

問 短期賃貸貸借では、移転経費、内装工事費を含む約3.5億円と、契約解除時の解体費用4000万円の回収が取れないのではないか。

答 今回の民間施設の活用は、図書館の改修期間中も市民に対し図書館が担っている行政サービスを提供し続けていくとの目的で行う事業である。

問 税金を極力抑える

制度改正による事務区運営の今後は



池野耕司
(上尾政策フォーラム)

の総支給額である。

問 制度改正により、令和2年4月以降は区長および区長代理への報酬が支払えなくなるが、これにより区長個人や地域にどのような問題が発生すると推測しているか。

問 上尾市事務区設置規程には、市は区長および区長代理に対して報酬を支給するとされているが、報酬はいつ、どのように支払われているのか。また、報酬の最大額、最少額はどのような状況か。

答 毎年1月下旬に指定口座へ振り込みにより支払いをしている。金額は、基準額として区長が38万8000円、区長代理が5万6000円で、それぞれの基準額の65%が均等割額、35%が世帯割額と定めて算出している。なお、平成30年度に支払った報酬の最大額は86万9087円、最少額は25万9075円で、いずれも源泉前

問 約4億円の税金投入は財産として残らない。市長の見解は。

答 民間施設の活用は、公共施設マネジメントにおいて有効と判断している。また、公共施設マネジメントの基本的考えにも即しており、財政上も有利である。

職員には倫理条例の制定を求め、一方、議会には倫理条例の制定せず



糟谷珠紀
(日本共産党 上尾市議会議員団)

る。市執行部に対する指摘、改善意見についてはしっかり受け止め、対応していきたい。

問 市長が公約で力を入れた分野と進捗は。

答 「子育て世代が頑張れる街」で赤ちゃんギフト、産前産後ヘルパー、子どもショートステイなど盛り込んだ。進捗は「第三者調査委員会の設置」や新図書館複合施設整備事業の見直しによる「市政の立て直し」など着実に進んでいる。

問 議会の調査特別委員会の提言を読んだ市長の感想は。

答 調査報告書では、議会として二度とこのようなことが起こらないよう猛省し、議員の資質向上に努め、議会および議員自らが襟を正して職務に専念すると決意表明がされている。

防犯カメラの運用には
細心の配慮を



小川明仁
(新政クラブ)

問 先の総務常任委員会で、庁舎内にカメラを11台付けることが明らかになった。市長室と秘書政策課に設置する防犯カメラは、音声を録音できるマイク付きである。誰が発案したのか。また、取り付ける趣旨と経緯は。

答 議会の「西貝塚環境センターの入札に係る調査特別委員会」での指摘・改善意見を踏まえ、当初予算の編成に当たり、再発防止の取り組みとして市長政策室で検討した。

問 設置には、目的や手段の正当性が必要と考える。また、運用に先立ち、適正な手続や規則の検討とその存在、そして手段が法に

かなっているかということは大前提である。個人の行動の自由や権利を侵害・制限する恐れがあり、防犯というより監視カメラである。撮ったデータはどうなるのか。また、場合によっては個人情報に係わることもなると思うが見解は。

答 ハードディスクに記録されたデータは、上尾市個人情報保護条例の適用対象となることから、目的外利用や外部提供が原則禁止されることとなる。また、防犯カメラの管理運用に当たり、記録データの利用や保管、処分方法などの詳細については、管理運用基準を定め、厳正に管理する予定である。

その他の質問

- 人事
- 都市計画

人事案件に同意

農業委員会委員に

いまがわしゅういち しんきひでお うちだえいさく
今川修一氏、新木英男氏、内田栄作氏、
ふじなみみつぐ あきいけけんじ ひらのしゅういち
藤波貢氏、秋池堅司氏、平野修一氏、
いいのみきお くるすくにあき すずきけいいち
飯野幹夫氏、黒須邦昭氏、鈴木圭一氏、
はぎわらなおこ はやしさだお
萩原直子氏、林貞雄氏

農業委員会委員に上記の11名を任命することについて同意を求められ、それぞれ全会一致で同意しました。

退職議員・委員会変更

町田皇介議員・秋山もえ議員が辞職

平成31年1月31日に、町田皇介議員（上尾政策フォーラム）から辞職願が提出され、同日付で許可されました。また、平成31年3月定例会開会日の2月22日に、秋山もえ議員（共産党）から辞職願が提出され、同日付で許可されました。※これにより、市議会議員の現員数は27人になりました。

委員会などの変更

平成31年1月31日付で、海老原直矢議員が健康福祉常任委員会から総務常任委員会に、池野耕司議員が総務常任委員会から都市整備消防常任委員会に、それぞれ委員会の所属が変更となりました。

議員研修会を
開催

2月5日、同志社大学大学院総合政策科学研究科教授・新川達郎氏を講師に迎え、「これからの議会の災害対応について～議会BCPを考える」と題し、研修会を開催しました。市議会では、「上尾市議会災害発生時の対応要領」や「上尾市議会災害発生時対応マニュアル」で災害発生時の市議会と議員の対応や行動を定めており、常にこれらの見直しを行うことの必要性などを学びました。



研修会の様子



6月定例会日程(案)

- 6月7日 開会
- 12日 質疑、委員会付託
- 13日 委員会
(総務、都市整備消防)
- 14日 委員会
(文教経済、健康福祉)
- 18～21日、24日
一般質問
- 27日 閉会

※開議時間は午前9時30分を予定しています。

委員会活動 H31.1.16～H31.4.15



▲上尾丸山公園小動物コーナーの視察
(都市整備消防常任委員会)



▲電子図書館(熊谷市)の視察
(文教経済常任委員会)

*6月定例会は、6月7日(金)に開会予定です。

請願、陳情、要望の提出期限は、6月3日(月)までとなります。

上尾市議会ではインターネットを利用した議会中継(ライブおよび録画)を行っております。

詳しくは、議会事務局(☎775-9467)へお問い合わせください。

上尾市議会HPアドレス

<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>



議会報編集委員会

- 委員長 新道 龍一
- 副委員長 戸野部直乃
- 委員 尾花 瑛仁
- 委員 田中 一崇
- 委員 海老原直矢
- 委員 新藤 孝子
- 委員 小川 明仁
- 委員 戸口 佐一

委員会名	月・日	案件
総務常任委員会	2/5 3/1・4	・所管事務調査「事務区長制度について」 ・3月定例会提出議案5件、請願1件を審査
文教経済常任委員会	1/28 3/5・6	・所管事務調査「電子図書館について」 ・3月定例会提出議案8件を審査
都市整備消防常任委員会	2/7 3/1	・所管事務調査「上尾丸山公園の整備状況について」 ・3月定例会提出議案13件を審査
健康福祉常任委員会	1/16 3/5 3/14	・所管事務調査「上尾市立保育所における保育士の勤務実態について」 ・3月定例会提出議案10件を審査 ・発言の取り消しについて(3/5討論)
議会運営委員会	2/19・22 3/13～ 3/22・ 3/27・ 4/9	・議会運営について協議(協議回数12回)
議会改革特別委員会	2/15・ 3/18	・特別委員会の設置、委員会の公開、政治倫理条例、タブレット端末導入について
議会編集委員会	1/17 3/14	・「あげお議会だよりNo.188」の内容について協議 ・「あげお議会だよりNo.189」の内容について協議

—意見書3件を原案可決—

3月定例会最終日の3月22日、議員提出議案として意見書6件を提出し、3件を可決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

◆キャッシュレス化推進に伴う手数料引き下げを求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣 財務大臣 経済産業大臣 国土交通大臣 衆議院議長 参議院議長

◆UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣 国土交通大臣 衆議院議長 参議院議長

◆妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣 厚生労働大臣 衆議院議長 参議院議長